

最上に来たら
見てほしいこと
やってほしいこと

4

松尾芭蕉の足跡をたどる



松尾芭蕉は、門人の曾良をともなって古歌や故事で知られた名所・旧跡の地を訪ね陸奥・北陸路を旅し、紀行文学の傑作である『おくのほそ道』を完成させました。山形県の最上地域から庄内地域にかけても多くの足跡を残しました。芭蕉の足跡を辿ってみませんか？

市指定史跡

新庄市



水の奥水室尋る 柳哉

芭蕉の句碑と柳の清水跡 **MAP E-4**

「柳の清水」は昭和前期までは豊かな清水が湧き出ており、芭蕉もこの清水を飲んだのではと推察されます。この傍には、芭蕉の句を刻んだ句碑があります。

最上町



山刀伐峠 **MAP F-6**

芭蕉と曾良は最上町の封人の家に逗留した後、「おくのほそ道」でも「最大の難所」と言われている山刀伐峠を越えて、尾花沢市へ向かいました。300年の時を越えても尚、当時の面影を感じさせる場所です（全長約3.8km所要時間120分）。

国指定重要文化財

最上町

蚤虱
馬の尿する 枕もと

封人の家 **MAP E-7**

国境を守る役人の家で、仙台領と境を接する新庄領界田村の庄屋を務めた旧有家住宅。芭蕉が宿泊した日本で唯一現存する建物です。

新庄市



芭蕉乗船の地（本合海） **MAP E-3**

俳聖・芭蕉が船に乗り最上川を下った場所であり、芭蕉乗船の地として新庄東山焼で作られた芭蕉と曾良の陶像が立っています。

最上に来たら
見てほしいこと
やってほしいこと

5

静かに手を合わせる

最上地域には、日本三大地蔵のひとつ猿羽根山地蔵尊をはじめ、最上三十三観音巡礼の結願所として有名な庭月観音などがあります。それぞれの願いを込めて、ご参拝されてはいかがでしょうか。



舟形町



猿羽根山地蔵尊 **MAP F-4**

日本三大地蔵の1つで、およそ1,000年前に安置されました。縁結び・子宝・延命のお地藏様として信仰を集めています。

鮭川村



庭月観音 **MAP D-3**

最上三十三観音巡礼結願所として有名で、多くの巡礼者が参拝に訪れています。毎年8月18日、仏式としては東日本随一の灯ろう流しが行われています。

大蔵村



地藏倉 **MAP G-2**

奇岩が連なる肘折温泉開湯伝説の地であり、今では縁結びや子宝、商売繁盛のパワースポットとして多くの人が参拝に訪れています。

国指定史跡

新庄市



新庄藩戸澤家墓所 **MAP E-4**

江戸時代最上地方一帯を治めた戸澤家の御廟所。藩主とその正室や子ども・側室など、同じ御墓に葬られているのは極めて稀です。



七所明神 **MAP D-3、E-3、E-4**

15代天皇、応神天皇の皇子大山守命を祀ったお宮で諸説あり、現在も健康祈願のパワースポットとして人気があります。病の部位に応じて7つのお社をお参りしてはいかがでしょうか。



かむてん神社 **MAP E-4**

新庄市の北東部『神室山』には天狗が住んでいるという伝説があり、漫画ミュージアムの中にお祀りされています。